

# エネルギー医学フォーラム2023

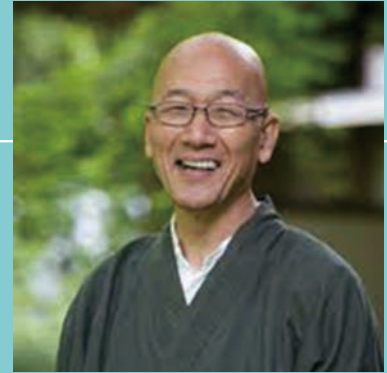
「“静寂”と“真空”を巡って」

日本ホリスティック医学協会・エネルギー医学研究会の企画による今年の「エネルギー医学フォーラム」は、「静寂」と「真空」についてをじっくりと追究したいと思います。特別講演、ダイアログを合わせた大変貴重な内容となっておりますので、ぜひご参加下さい！

**DAY 1** ●7月16日(日) 13:30～17:15

## 「静寂」と「空」

今、「静寂」の重要性が見直されています。「静寂」とは何なのでしょう、それは単に静かで何も得られるものはないのでしょうか。「静寂」と「空」を追究してこれた禅の曹洞宗僧侶の藤田一照氏の静寂を巡る見解を通して深めていきたいと思えます。



藤田一照  
(曹洞宗の僧侶、国際布教使。翻訳家。  
元曹洞宗国際センター2代所長)

**DAY 2** ●7月17日(祝) 13:00～16:45

## 「意識」と「ゼロ・ポイント・フィールド」

「真空」とは何もない空間なのでしょう、か。「真空」は「エネルギーの海」ともいわれます。「真空」を追究してきた科学の領域では、「宇宙」、「意識」、そして、「ゼロ・ポイント・フィールド」などのさまざまな本質的な視点、見解が出てきています。



**日時** 2023年7月16日(日) 13:30～17:15 (開場 13:00)  
17日(祝) 13:00～16:45 (開場 12:30)

**会場** ワイム貸会議室お茶の水 room D  
東京都千代田区神田駿河台 2-1-20 お茶の水ユニオンビル 4F

**参加費**

① 会員:両日 4,500 円	② 一般:両日 6,500 円
③ 会員:16日(日) 2,500 円	④ 一般:16日(日) 3,500 円
⑤ 会員:17日(祝) 2,500 円	⑥ 一般:17日(祝) 3,500 円

\*会員とは主催、協力団体の会員を指します。

**お申込**

- 必要事項をお書き添えの上お申し込みください。  
(希望の参加枠を上記①～⑥から記入、氏名、住所、電話番号、e-mail、所属(団体名) or 一般参加、受講形態(「会場受講」・「zoom 受講」・「録画受講」からお選び下さい)

mail : [ho-kanto@tg.rim.or.jp](mailto:ho-kanto@tg.rim.or.jp) FAX : 03-5572-8219 (申込め切 : 7/7 (金))

2. 申込受理のお知らせ到着後、1 週間以内にお振込みください。

三菱 UFJ 銀行 西新宿支店 普通 0057567 特定非営利活動法人 日本ホリスティック医学協会

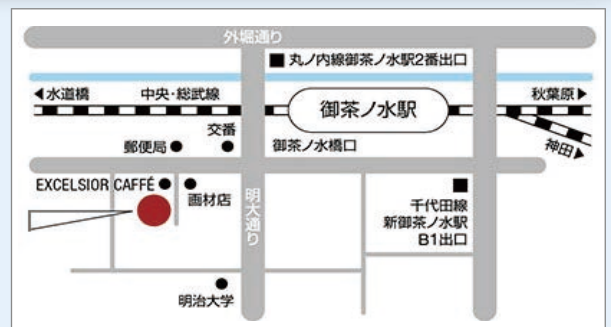
【PayPal(ペイパル)でのお支払い方法】

下記のリンクから、PayPal アカウントにログインし、金額「¥ 0」に、参加費を入力してお支払いください。

<支払い受取り用リンク> [PayPal.Me/kantoforum](https://www.paypal.com/jp/web/money/requestmoney)

**お問合せ** [ho-kanto@tg.rim.or.jp](mailto:ho-kanto@tg.rim.or.jp)

3. お振込み後、受付完了となります。お振込み後の参加費はご返却できませんので代理受講でご対応をお願いいたします。  
(当日のみ携帯 : 080-5484-8008)



エクセルシオールカフェがあるビル(お茶の水ユニオンビル)が「ワイム貸会議室お茶の水」です(ビルの円柱と歩道の赤い消火栓に看板があります)。入口は手前の路地に入り、奥右手に見える三角屋根のところ。エレベーターで4階までおいでください。

# DAY 1 ◎7月16日(日) 13:30~17:15

## 「静寂」と「空」

13:30~15:00 特別講演

### 〈静寂〉と〈空〉～暗在系への視線～

〈静寂〉は単に音がないことではなく、〈空〉は単なる虚無ではない。音と無音、あるいは有と無という相対的二元性の地平そのものを越えた場を指す仮の符牒に過ぎない。それは、音と無音、あるいは有と無を包摂し生成する無形の働きそれ自体である。だから、概念的、表象的の把握の対象にはなり得ない。それを禅では「不可得」と言う。そのような超越的次元への視線がホリスティック医学とどう切り結ぶのかを考えてみたい。

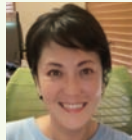


**藤田一照** 曹洞宗の僧侶、国際布教使。翻訳家。元曹洞宗国際センター2代所長。2005年日本に帰国、神奈川県葉山に拠点を移す。『現代坐禅講義 只管打坐への道』佼成出版社/角川ソフィア文庫、『禅 心を休ませる練習』大和書房など著書、翻訳書多数。

15:15~17:15 ダイアローグ

#### 指定発言1

**小笠原和葉** ボディワーカー、ホリスティックボディワーク研究会



「静寂」と聴いて思い浮かぶことが2つあります。ひとつは、子供の頃初めて大口径の望遠鏡で漆黒の闇に浮かぶ土星の姿を見た時。もう一つは日々ボディワークの臨床で触れている、クライアントの生命活動の中にある「静寂」です。その2つの静寂に感じる、“なにか共通するもの”について考えたいと思います。

#### 指定発言2

**久保隆司** 神道学博士、日本ソマティック心理学協会会長



神道の観点から、「鎮魂」と「虚空」に注目する。「鎮魂」は、心や精神を落ち着かせ、内なる自己とつながり、さらに神々との感応に不可欠な行法である。一方、「虚空」は、万物の相互的つながりの空間的概念とも言われる。これらの理解と体験を通して、人々は自分自身と自然とのつながりを深め、世界との調和を味わう。

# DAY 2 ◎7月17日(祝) 13:00~16:45

## 「意識」と「ゼロ・ポイント・フィールド」

講演①

真空にある情報とゼロ・ポイント・フィールドの考察

**寺岡里紗** エネルギー医学インスティテュートIEMJ代表



物体の基礎にある「真空」は、実際は空ではなく、熱放射があることが明らかになった。そして真空をフィールドと呼ぶならそこには「情報」が保存されており、創造性と意識の現実化に密接に関わっていると言われている。共時性や量子もつれ、集合意識などの現象がどのようにゼロ・ポイント・フィールドと関わっているのかについて考察する。

講演②

ゼロ・ポイント・フィールドと「個」の意識

**寺岡丈織** NES Health Japan代表



「0」あるいは「空」として存在する「ゼロ・ポイント・フィールド」の特性と、私たち「個」の意識がどういうふうに関係し、また相互作用しているのか、ということにフォーカスして考えてみたいと思います。

講演③

(根本的)『宇宙の創造原理』と田坂広志氏の「ゼロ・ポイント・フィールド仮説」

**根本泰行** 生命システム研究所代表、理学博士



宇宙最大の枠組みについての「試論」を「0. 宇宙究極の謎」「1. 一者性」「2. 多者性」「3. 自由意志」「4. 再融合」という5つの『宇宙の創造原理』にまとめました。これら諸原理と田坂広志氏が著書『死は存在しない』において提示している「ゼロ・ポイント・フィールド仮説」を比較した結果について報告します。

講演④

ラージャ・ヨーガで語られる瞑想の深化とその成果

**神尾学** エソテリックサイエンススクール主宰



『ヨーガ・スートラ』4-1には「高位と低位のシッディ(サイキック能力)は、転生、薬物、力の言葉、強烈な欲求、瞑想によって得られる」とあり、そのうちの瞑想を極めるプロセスとその結果現れる超常現象に関しては第3章に詳細が、そして第4章の最後には人間を超越して究極の「静止点」に至る様子が語られています。

全体進行：**降矢英成** 赤坂溜池クリニック院長、NPO法人日本ホリスティック医学協会常任理事



お問合せ

NPO 法人日本ホリスティック医学協会 関東フォーラム事務局  
ho-kanto@tg.rim.or.jp